

平成26年度 佐久地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小諸市の既存近代建築物再考によるまちづくり～景観保全及び活性化事業
事業主体 (連絡先)	(一社)長野県建築士会佐久支部
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,676,283 円 (うち支援金 : 1,922,000 円)

事業内容

・小諸市の魅力を再発見と新たな街づくりへの御提案を兼ね、主に5つの活動を行いました。

一般社団法人建築士会佐久支部の青年女性委員会及び信州大学経済学部武者忠彦研究室の皆様と協同での活動となりました。

- ① 企画・運営の為の委員会調査
- ② 小諸市の町並み・周辺の地域の魅力発見の調査
- ③ 女性建築士による小諸市のスケッチ・製図
- ④ 小諸市主催の地域のお宝探しへのご協力と地域住民の声を集めたアンケート活動
- ⑤ 小諸市の地域の皆様と街づくりを再検討シンポジウム「城下町小諸を問い直す」



【シンポジウム風景】

【目標・ねらい】

- ① 小諸市の魅力を再発見
- ② 小諸市の魅力を記録化
- ③ 小諸市民の声を集める
- ④ 小諸市民の皆様と街づくりを考える

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 小諸市の魅力の再発見
調査によりそこにあまり知られていない魅力を集めシンポジウムで発表した。
- ② 小諸市の魅力を記録化
町並み調査を元に、女性建築士によるスケッチ・製図を行い、出版物への記載に利用した。
- ③ 小諸市民の声を集める
市民の4パーセントにあたる750部ものアンケートを集め、パネルにまとめシンポジウムで公表した。
- ④ 小諸市民の皆様と街づくりを考える
150名ほどを集めシンポジウムで成果を発表した。

※自己評価【 A 】

【理由】

これから発展していく街づくりに対して、建築という専門分野を越えて、市民の皆様の声を集めその内容を提案する事ができ、また地元のケーブルテレビなどの取材のご協力を頂き、活動を広く市民の皆様を知っていただくことができた為。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

出版物の発行に伴い、小諸市を広く一般の方に知っていただくと共に、そこに暮らす住民の皆様の実際の街づくりの現場に反映するために街づくり活動への参画を行います。

また、まだ未知数の小諸市全体としての魅力を探り、一般の方への発信を行っていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある